



## ●目次

- 10月・11月臨時会…………… 2P
- 12月定例会…………… 3P
- 一般質問…………… 4P
- 研修報告…………… 11P
- インタビュー・永谷彩乃さん… 12P

## 第2回臨時会

平成21年第2回臨時会は10月26日に開かれ、人事案件2件に同意、一般議案1件を可決した。

### 人事案件

#### 副町長に坊嘉宏氏を再任



任期 平成21年11月1日～平成25年10月31日

【同意 全員賛成】

#### ごあいさつ

このたび、副町長に再任いただき、身に余る光栄に存じますとともに、その職責の重大さを痛感しています。

いま市町村を取りまく環境は非常に厳しく、大変多くの重要課題が山積しています。

浅学非才の身ではありますが、今まで培ってきた実務経験、助役・副町長としての経験を生かして一層職務に専念し、「心をつなぎ」ともに創る「茶文化のまち」実現のため、がんばる決意です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

#### 教育委員会委員を再任



上辻 勝美氏

任期 平成21年11月26日～平成25年11月25日

【同意 全員賛成】

#### 土地改良事業（平成21年災害復旧事業）

梅雨前線豪雨により被災した農地の復旧工事を実施。



被災した農地（奥山田）

【可決 全員賛成】

## 第3回臨時会

平成21年第3回臨時会は11月27日に開かれ、条例改正2件を可決した。また、専決処分をした請負契約変更の報告をつけた。

### 改正した条例

#### 町職員、議員の給与等を減額

#### 町職員の給与に関する条例等の一部

平成21年12月に支給する町長、副町長、および教育長の期末手当、町職員の期末勤勉手当の支給率を引き下げる。さらに、平成21年4月にさかのぼり、給与の引き下げや、住居手当、時間外勤務手当を見直す。

【可決 全員賛成】

#### 議員報酬に関する条例の一部

平成21年12月に支給する町議会議員の期末手当の支給率を引き下げる。

【可決 全員賛成】

### 請負契約の変更

○元気な地域づくり交付金事業（集団茶園整備事業）の工事請負契約の一部変更（専決処分）

●変更した金額 106万円

●変更後の金額 5億3707万円



12月  
定例会

# 高校生の通学費補助増額へ 国の予算見直しで「子育て応援」実施できず

## 平成21年度 補正した予算

今回の補正は、国の予算執行停止をうけて、子育て応援特別手当（1,038万円）を減額する他、低所得者に対する新型インフルエンザ予防接種費用の助成（287万円）、省エネ型街灯設置費用（750万円）、また町独自施策として、高校生の通学費補助の増額（164万）を計上したものの。  
(千円以下切捨て)

会計予算名	補正額	補正後の総額	審議結果
一般会計	1,305万円	41億5,730万円	可決 全員賛成
国保会計	1,515万円	10億4,811万円	可決 全員賛成
介護保険会計	△11万円	6億3,177万円	可決 全員賛成
高尾飲供会計	800万円	5,383万円	可決 全員賛成
公共下水道会計	165万円	6億4,364万円	可決 全員賛成
後期高齢者会計	20万円	8,261万円	可決 賛成9：反対2
水道会計	収益的支出	33万円	可決 全員賛成
	資本的支出	151万円	

平成21年第4回定例会は、12月9日に招集され、18日に閉会した。国の予算執行停止による減額などの補正予算と、人事案件の他、意見書2件はいずれも原案通り可決した。  
一般質問には7人の議員が立ち、活発な議論を展開した。

### その他の議案

#### ○委託協定を結ぶ

浄化センター（下水道）の処理能力を拡大するために増設工事をすべく、「日本下水道事業団」と2億1千万円で協定を結ぶ。

【可決 全員賛成】

#### ○ゴミ収集車を更新

地球環境に配慮した低燃費、低公害のゴミ収集車を950万円で購入する。

【可決 全員賛成】

### 人事案件

#### ○人権擁護委員の推薦

潮見 博司 氏



任期 法務大臣から  
委嘱された日から3年

【同意 全員賛成】

### 意見書

#### 電源立地地域対策交付金の 期間延長等を求める意見書

発電施設周辺地域では、この交付金で住民生活の利便性の向上を図ってきた。平成22年度末で交付期限を迎えるが、平成23年度以降、恒久的な制度とすることを要望する。

【可決 全員賛成】

#### 国として直接地方の声を聞く仕組みを 保障することを求める意見書

地方の声を国政に伝えるにあたり、窓口を民主党幹事長室に一元化するようなり方ではなく、適切な仕組みを保障するよう要望する。

【可決 全員賛成】



浄化センター

12月定例会

# 予算編成の考え方と 今後の財政見通しは

## 【答】限られた財源を重点的・効果的に配分する



垣内秋弘  
議員

【質問】

平成22年度は歳入・歳出差引きゼロの目標達成に向け極めて厳しい状況ではあるが、何を重点施策に掲げるとともに、具体的な施策として事務事業の改善、廃止、削減等の見直しをどのように図っていくのか。また、中・長期的に見ての財政見通しは。併せて集団茶園のような大きな事業も一区切りとなるが、投資的事業を含めた当面の事業計画は。

【答 弁 (町長)】

新政権のマニフェスト実現のため子ども手当の導入、道路特定財源や地方交付税の見直しなど、制度変

更が行なわれる可能性がある。町としては変化をしっかりと把握しながら「住民との協働のまちづくり」「次代を切り拓く施策の実施」「自主・自立の財源基盤の確立」の3つを基本方針とし「心をつなぎ」ともに創る「茶文化のまち」の実現に向け、限られた財源を有効活用するとともに①簡素で効率的な組織運営②事業の選択と集中③経常経費の見直し④歳入の確保を進めながら、役場内で組織機構改革に向け、フラット化、スリム化による効率的かつ機動的な組織への再編検討を進めている。

財政見通しは来年度以降

も厳しい状況は続く。

一方、投資的経費は集団茶園整備事業の終了により減少するが、平成22年度に

## 南バイパスの開通見通しは

### 【答】平成22年度の完成をめざし府に要請する

【質問】

町内の各種道路整備について、様々な形で計画検討されているが進捗状況と今後の見通しは。とりわけ府道宇治木屋線南バイパスの進捗と見通しは。

【答 弁 (建設課長)】

国道307号奥山田バイ

は学校空調施設整備を実施するほか、一時避難所や橋梁の耐震化を進めていく。

パスは平成17年度より事業着手され、用地買収のできたところから築造工事にかかっている。府道宇治木屋線南バイパスは、10月から一部舗装工事、12月からは残された山林部分の切盛り事に着手し、平成22年度中の開通へ京都府に要請していきたい。府道大石東線は

いきたい。府道大石東線は

平成19年度から家屋の移設にも協力いただいている。残る地権者との協議を京都府と連携して進める。

また、町道三宮線については平成22年度より工事着手し平成23年度の完成をめざし進めている。



完成が待たれる南バイパス

## 行政評価システムの導入拡大でさらなる改革を

### 【答】順次、事務事業の評価を実施する

【質問】

現在の進捗と取り組み状況は。また導入後の効果は。

【答 弁 (行革推進室長)】

事務事業における調書の

内容について、必要性・妥当性などに基づく「改革の視点」を精査し、予算査定につなげるよう取り組んでいる。

いる。



森田木一  
議員

# 政権交代による 町財政の見通しは

## 【答】 来年度当初予算編成が 困難になる可能性もある

【質問】  
本年度予算事業への影響はあるのか。

【答 弁 (町長)】

新政権の第一次補正予算の見直しで、就学前3年間の子どもを対象に3万6千円(一人当たり)支給の子育て応援特別手当が執行停止となった。

また、情報教育充実のために必要とされる、電子黒板を配備する学校ICT環境整備事業の補助金を削減。田原小学校には認められたが、宇治田原小学校はだめになり小学校間で格差ができないように、町の単費で整備したい。

【質問】  
新年度予算編成への影響は。

【答 弁 (町長)】

地方交付税交付について事業仕分けの対象とされ、制度の抜本的見直しが必要とされた。極めて短い

時間での結論に、強い憤りを感じている。本町の来年度予算にどれくらいの影響があるのか現時点では判断できない。万が一、大幅な見直しがあれば来年度当初予算編成自体が困難になる可能性もある。

### 子育て支援

### 中学校3年生まで医療費を無料に

【答】 予算編成の中で十分検討する

【質問】

町長の公約にある中学校3年生までの医療費の無料化は。

【答 弁 (町長)】  
義務教育が終了する中学校卒業までの支援拡充の考えはある。予算関連法案の動向を見極め、可能ならば平成22年度実現に向けて予算編成の中で十分検討したい。



中学生も医療費を無料に

【質問】

子育て応援特別手当廃止についての見解は。

【答 弁 (町長)】

少子化対策としての施策

### 道路の整備状況は

【答】 政権交代により影響はある

【質問】

新政権の道路財源に対する町の取り組みは。

【答 弁 (町長)】

国土交通省分の予算が仕分け通りに縮減された場合、国の21年度当初予算比の30%程度が削減。さらに暫定税率が廃止された場合、本町において4千万円の財源不足となり、道路整備に影響が出てくる。新規事業の中止、事業期間の延長も考えられる。

【質問】

都市計画道路山手線(南バイパス)開通見通しは。

であり実施するべきであった。廃止の根拠は国民目線ではなく、政局目線にある。



南バイパス

【答 弁 (町長)】

用地買収が地権者の協力を得て完了。政権交代による公共事業が大幅削減される情勢の中、京都府に対する22年度中に完成させてほしいと要望をしている。



# 政権交代後の 行政運営は

【答】 まちづくり総合計画に沿って実現をはかる



田中 修  
議員

【質問】

民主党を中心とした新政  
権では、予算の組み替えや  
事業廃止が強硬に行われ国  
幹会議は廃止。新名神高速

道路の開通は、まず不可能  
になった。宇治田原山手線  
の開通も絵にかいた餅に

なった。第4次まちづくり

総合計画から新名神高速道  
路を軸としたまちづくり構  
想を見直すべきでは。

【答 弁 (町長)】  
新名神高速道路の建設  
と、宇治田原山手線の全線  
事業化に向け、要望してき



完成した南北線

ている。国土交通大臣が、

国幹会議を廃止し、新たな  
高速道路建設決定の仕組み  
を検討すると発言され、計  
画決定の方法はこれから制

## 経済危機対策予算執行の状況は

【答】 子育て応援特別手当は廃止

【質問】

国の第一次経済危機対策  
補正予算を受け、補正予算  
を9月定例会で可決した  
が、新政権の一方的な予算

執行停止や削減が行われ  
子育て応援特別手当事業が  
停止された。一旦、議会で  
可決した事業を簡単に変更  
させられる国の方針には、

度設計をする」と述べられた

ことから国の動向を注視す  
る中で、第4次まちづくり  
総合計画の実現に向け国や  
関係機関に訴えていく。

強い憤りを感じる。

【答 弁 (町長)】  
他の事業の進捗状況  
と予算執行停止や削減が行  
われた事業についての対応  
はどうか。

【答 弁 (町長)】  
国の一次補正予算の見直  
しにより子育て応援特別手  
当事業が執行停止となっ  
た。学校ICT環境整備事

業は補助金額の一部削減が  
行われたが、削減分は一般  
財源で充当し、予定通り整  
備する。  
政権が変わっても一方的  
に事業の停止削減を行うこ  
とは地方軽視もはなはだし

く、マニフェストに盛り込  
まれていた地域主権の確立  
といちじるしく矛盾するも  
のである。  
その他の事業は鋭意進捗  
をはかっていきたい。

## 国への陳情は

【答】 一党独裁の強権政治の感じを受ける

【質問】

民主党は、各地方の民主  
党へ陳情に行くようにと発  
表した。民主党は公的な行  
政機関ではないのに、行政  
機関のようにふるまうのな  
ら、公私混同の極みであり、  
三権分立への挑戦ではない  
か。この件に対し町長の見  
解は。

【答 弁 (町長)】  
地方からの陳情は民主党  
の各都道府県連が受け党本  
部の幹事長室に集約、精査  
された内容を政府側に伝え

るということ。陳情は①首  
相に伝える重点要望②各省  
庁の政務三役に取り次ぐ案  
件③党のマニフェストに反  
し幹事長室止まりで政府に  
伝達しない案件の3つに仕  
分けされる。全く省庁に届  
かない要望も出てくること  
になる。まさに一党独裁の  
強権政治のような感じさえ  
受けている。地域主権の実  
現に新政権としてどこまで  
真剣に取り組むつもりなの  
かはなはだ疑問である。

# 鳥獣害への対策強化を

今西久美子  
議員



## 【答】 個体数調整を府に要望する



設置された捕獲檻

【質 問】

サル、イノシシ、シカなどの有害鳥獣による農作物等への被害は後を絶たず、サルが民家や小屋の中に侵入したり、通学途中の子どもたちにも被害が及ぶなど、エスカレートしている。総務産業常任委員会では、鳥獣害被害対策について研修(滋賀県甲賀市)を行い、大規模な個体数調整と、住民と共同した市の取り組みについて学んだ。わが町での個体数調整の

考えは。また、鳥獣害に強い集落づくりをめざし、必要な地域に住民中心の組織づくりを支援していくべきでは。さらにメールでの出没情報の共有や、講習会なども積極的に開催を。

【答 弁 (産業振興課長)】

本町でも、個体数調整を実施していきたいと、府へ要望している。府の管理計画の見直しに向けても取り組みを進めていきたい。駆除対策は、行政、猟友会、地域の連携が不可欠で

あり、地域の協力・理解がなければ成り立たないと認識している。講習会については、先日郷之口区で実施したが、今後も人づくり、組織づくりにつながるよう、開催していきたい。

【質 問】

野菜づくりは高齢者の生きがいつくり、介護予防や医療費抑制にも有効である。高齢者の小作りにも、有害鳥獣防護柵等の設置の補助適用を。

【答 弁 (産業振興課長)】

国・府の事業を活用した

## 生活道路の交通安全対策を

### 【答】 関係機関に要望する

【質 問】

郷之口地内の生活道路は、特に朝夕、通勤車両と思われる車がスピードを上げて通り抜けていく。子どもたちやお年寄り、地域住民が安心して通行、生活で

町の上乗せ補助であり、農林業者の経営安定が目的。農林業者以外への補助は、何らかの組織化が必要と  
思っている。

【質 問】

鳥獣害対策は、総合的な取り組みが必要であり、庁内に「鳥獣害対策課」を設置し対策の強化を。

【答 弁 (産業振興課長)】

現在、産業振興課において、職員が係を超えて協力し合っており取り組んでいる。今後も引き続き、産業振興課職員で対応していく。

きるよう、「止まれ」の表示、通学時間帯の通行規制など、対策を。

【答 弁 (総務課長)】

毎月第3水曜日に交通安全の日を設け、町職員により、交通安全街頭啓発を

実施しているが、一定の効果が出てきたと感じている。さらなる交通安全対策を図るべく、府、田辺警察署、町による検討会を設置し、協議、検討を行う。

生活道路を通行する車両については、早朝、警察官による啓発・指導や、看板の設置などで、注意喚起を促している。できる限り国道を走行していただくよう、啓発に努めていきたい。生活道路の規制は、住民生活への影響が大きく、地元の見解を十分に聞き、田辺警察署や公安委員会に要望していきたい。



危険な交差点に「止まれ」の表示を



# これからの 教育委員会の役割は

## 【答】ともに協働を推進していきたい

いる。

【質問】  
11月のシンポジウムで谷口教授は、「これからは住民と行政が協働し、行政は協働しやすいように場を提  
供・サポートしていくこと  
が重要」と語られた。また、

学社連携推進事業では、  
地域と学校が校外体験活動  
を実施し、青少年健全育成  
事業として協働し、行政と  
してサポートしている。学

校評議員からは意見をいた  
だき、地域の協力を得なが  
ら学校教育を推進中。狭い  
学校運営でなく、地域・社  
会を視野に入れた学校・地  
域教育が大切と考える。保



森山高広  
議員

護者、地域の方々に学校の  
教育方針や取り組み等の理  
解を深めていただく中で、

本町がめざす「協働のまち  
づくり」を推進し、学校  
地域が相互学習できる場を  
提供する。開かれた学校づ  
くりのためにも、地域の子  
どもは地域で育てる理念の  
もと、地域の皆さんととも  
に協働を推進していきたい。

## 誰でも参加できる場を

### 【答】現状でできている

【質問】

学校評議員等の仕組みも  
重要だが、より開かれた学  
校にするには、今より多面  
的で厚みのある、地域と学  
校がもつと近くなるような  
仕組みが必要では。また、  
SO26000時代になれば、  
組織・企業に社会への貢献  
が期待されるようになる。  
例えば、地域の学校をよく  
するために、一般の住民の  
方だけでなく企業でも、だ

れでも参加や議論ができる  
ような場が必要では。また、  
場を作るには、ある程度の  
方向性を教育委員会が定  
める必要があるのでは。京  
都市教育委員会や教育セン  
ターなどによれば、「改革  
をするには教育長の力は重  
要」とのこと。3月議会の  
一般質問にて教育長が語つ  
たりリーダー論に従って、例  
えば「協働のまちづくり」  
を通して「京都府で一番の

学校」や「山城で一番の  
学校」をめざすぐらいのビ  
ジョンを示さないと、場の  
方向性が定まりにくく、参  
加する方のモチベーション  
も上がりにくいと思うが。

【答 弁（教育長）】

「次代を担う子どももの教  
育環境創造事業」で、教育  
懇談会を設置して子どもた  
ちの教育環境全般にわた  
り、現状や課題を確認、明  
確にし、課題解決に向けて  
取り組みを進め、次代を担  
う子どもたちの教育環境の  
あり方を示していく。本年  
度は、小学校の空調設備導  
入についてを検討。一番大  
きな課題としては、スムー  
ズな小学校から中学校への  
移行と考え、ビジョンは「施  
設分離型の小中一貫校のあ  
り方の研究」である。今後  
その教育懇談会等で、それ  
らを議題として幅広く意見  
を聞いていきたい。

【答 弁（教育次長）】  
本町でも協働のまちづく  
りを実践中。例えば、各小  
学校区の見守りパトロール  
隊は現在200名を超えて



ともに創るまちづくりシンポジウムの一幕



# 新型インフルエンザ対策は



原田周一  
議員

## 【答】感染拡大防止に努める

一般質問

【質問】 流行期に入り、季節性・新型インフルエンザが全国的に発生している。本町においても、維孝館中学校、田原・宇治田原両小学校で学校・学級・学年閉鎖があった。保育所などに通っている小さい子どもを持つ親は、看病などで仕事に出られない状況もある。小・中学校での学級・学校閉鎖の日数は。また、児童・生徒の感染率は。

【答】 弁(健康長寿課長) 新型インフルエンザは、感染力は強いものの、大多数の感染者は、軽症のまま回復している状況の下、全国的にも本格的な流行期にあり、本町においても予断を許さない状況で感染拡大防止の消毒液設置や広報誌で注意喚起している。12月11日現在の児童・生徒の罹患患者数は、小学生で267名、罹患率41.7%、中学生では147名、罹患



中学校では学校閉鎖も

率41.8%となっている。教師は、小・中学校併せて3名が罹患している。

田原小では3年生・6年生で、宇治田原小では2年生・3年生・5年生が学級閉鎖し、4年生では学年閉鎖を実施した。中学校では各学年とも同時期に学年閉鎖を実施したため、結果的に学校閉鎖した。日数は3日〜4日。

【質問】 学級・学校閉鎖による授業の遅れの回復措置は。

【答】 弁(教育次長) 学級閉鎖による授業の減時は小学校で12〜16時間、中学校では30〜33時間となっている。

既に回復授業を始めており、学期末の短縮校時を6校時までの変更、学校行事の見直し、予備校時の活用等で年度内に可能と判断している。

## サーベイランス(監視)体制は

### 【答】感染状況の把握に努める

【質問】

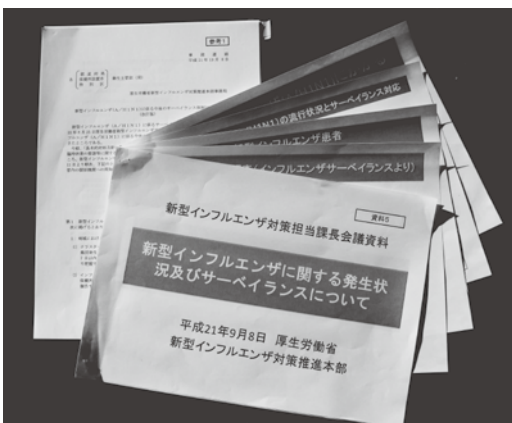
本町におけるサーベイランス(監視)体制はどのような状況か。中でもクラスター(集団)サーベイランス体制の現状は。また、10月より厚生労働省で体制に見直しがあったが、変更点は。

等が必要な対策を講じる。

【答】 弁(教育次長) 学校については、休校・閉鎖等の場合、保健所に連絡。本町においては、保育所・小中学校における感染状況を毎日把握し、うがい・手洗い等の日常の実施指導を行なっている。

【答】 弁(健康長寿課長)

医療機関及び社会福祉施設等において、発生後7日以内に10名以上がインフルエンザと診断された場合に保健所に連絡すると同時に、感染防止策や外出自粛



厚生労働省の資料より

# ゴミの透明袋活用による効果は

## 【答】減量につながっている

【質問】

家庭ゴミの収集において、透明袋活用が実施されて1年が経過しようとしているが、その効果はどうか。

また、分別によって資源ゴミを収集しているが、さらに細分化していく予定はないのか。

【答 弁 (保険環境課長)】

家庭ゴミ収集透明袋化を実施するなかで、前年と比較して、燃やすゴミは12・6% (約190トン)、燃

やさないゴミも5・1% (約27トン) 減少してきている。一方、資源物は1・6% (約1・3トン) 増えている。透明袋化によって住民

のみなさんのゴミに対する意識が高くなり、減量につながったものと考え

る。また分別をさらに細かくするとという点については、城南衛生の処理に合わせざるを得ないため、難しい。



安本 修  
議員

## 民間委託の現状は

### 【答】委託業者に特に問題はない

【質問】

燃えないゴミの収集については、同一業者に民間委託しているが、特別の基準を設けているのか。

【答 弁 (保険環境課長)】

同一業者に民間委託しているが、十分に調査して決めている。特に問題はない。

【質問】

燃えるゴミを減らす対策として、たい肥化は考えていないのか。

【答 弁 (保険環境課長)】

処理容器等の購入補助をするなどで家庭でゴミをたい肥化するようお願いしている。

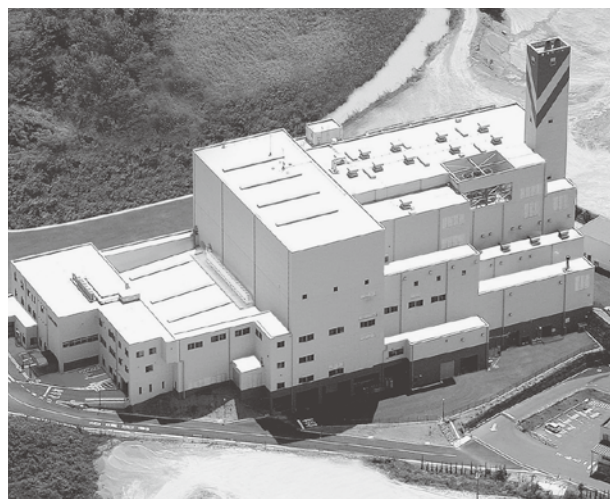
**議 会 傍 聴 に  
お い で く だ さ い**

**次回定例会は3月です**

3月8日開会、10日一般質問の予定です。  
くわしくは議会事務局 (Tel 88-6641) まで  
お問い合わせ下さい。



さらに細分化を



城南衛生管理組合 (クリーン21長谷山)



### 文教厚生 常任委員会研修

# 日本一の「人間教育」実現へ 下京中学校を視察

研修日 平成21年11月4日  
研修先 京都市立下京中学校  
(株)京セラ本社

下京中学校は、平成19年

4月、下京区5中学校の統合によって開校した学校である。平成21年4月末現在、生徒数644人、22学級あり、教育目標は創徳、究理、鍛錬、共生。

当日、校長、京都市教育委員会指導主事、地域の代表の方に、各立場から説明を受けた。

校舎は、地域や保護者の知恵や希望を集めて設計されたすばらしい建物。

教育課程は特徴があり、カリキュラムの特徴の抜粋は次の通りである。

●学力向上に向け、1日7

校時(45分授業)を実施。

●数学、英語は日々の繰り返しが必要であるため、毎日の授業設定。

●放課後に生徒が自主的に学習できる部屋を用意し、

家庭学習定着をねらう。

●月2回、サタデースクールを開講、英検ボランティア等を実施。

家庭、地域、学校が協力して、日本一の「人間教育」



ICTルームで説明を受ける委員



屋上のグラウンドにて

の実現に向け活動に取り組み、学校と地域のつながりは厚みがあり多面的。

学校運営委員会は、学区・地域代表、PTA代表、公募委員、学識経験者(弁護士、大企業の部長、中小企業の経営者等)と幅が広い。また、下京中ささえ隊、下

京中学校地域共有委員会、学生ボランティア等があり、時には個々に、時には共同で活動している。

成果は、学業・クラブ活動ですでに現れており、公

立小学校からの公立中学校への進学率を重要視している京都市教育委員会からみても、すばらしい評価との事であった。

京都市では「あなたは子

## 太陽光発電

### 京セラを視察

どものために何ができますか」と大胆に提起し、地域等の当事者意識を醸成して、教育委員会はサポートおよび、パートナー的な役割をしている。

京セラ・ソーラーエネルギー事業本部を視察し、

説明を受けた。太陽光発電は国の政策に影響を受けやすい産業で、太陽光発電大国のドイツと世界で有数の太陽光発電導入国であった日本の例を学んだ。



ソーラーパネルの展示品

現在日本で行われている住宅用太陽光発電システム補助制度の概要や仕組みの説明、EUで行われている補助制度との違いなどの説明

を受けた。また、日本の家庭用市場の特異性、パネルの価格や変換効率、市場予測、国の計画等の説明を受け、最後に展示品や模型を見学した。



神繩座 (禪定寺)



年越し手揉み (宗圓生家)



出初め式 (消防団支援隊・立川)

## インタビュー 新成人に聞く



新成人代表

# 永谷

あやの  
彩乃  
さん

「成人式という節目にあふれる思いはただひとつ、それは感謝です。この20年間、多くの愛情に支えられ、この日を迎えられることに感謝します。ひとりの人として生ある限り、いただいた愛を感謝の形に変えてお返ししていきたいです」と成人のことは述べた永谷彩乃さんにお聞きしました。

Q 今年は例年と違い、  
一日早い成人式となり  
ましたが。

A できるだけ多くの人  
に参加してほしいと思

い、町や教育委員会の  
ご協力を得て、日程の  
変更をしていただきま  
した。

Q 20歳になってうれし  
いことは。

A 今まで支えてくださ  
った人へのありがたみ  
を実感できるようにな  
ったことです。

Q 好きな言葉は。

A 「人は人のために生

きてこそ人なり」

Q 将来の夢は。

A いま困っている人が  
その人生を終わるとき  
に「よかった」と思え  
るように、お手伝いが  
できたらと・・・。

Q 尊敬する人は。

A お茶作り一筋の祖父  
です。一杯のおいしい  
お茶が人を幸せにする  
からです。

Q ふるさと宇治田原に  
対する思いは。

A 人と人の絆の大切さ  
を教えていただいたふ  
るさに対して、感謝を  
形にしてお返ししてい  
きたいと思います。

働きたいのに職  
がない、住まいが  
ない、お金がな  
い・・・。年末年  
始、東京の「公設  
派遣村」には、8  
33人もの方が身  
を寄せました。

### 後記

派遣村に象徴される深  
刻な雇用情勢や経済危機  
で、若い人の就職難や、  
家計のやりくりなど、い  
ま多くの人が厳しい生活  
を強いられています。今  
年こそ、「派遣村」など  
必要ない日本になること  
を願ってやみません。  
さて、12月議会は「政  
権交代」による町行政へ  
の影響について、何かと  
議論になりました。国に  
は、机上でなく、現実を  
しっかり見て政治を行っ  
てほしいと思います。  
ご感想、ご意見等、ぜ  
ひお寄せください。  
本年もどうぞよろしく  
お願いいたします。

広報編集委員 今西